

9月21日 西小磯東（西小磯老人憩の家にて）

<主なやりとりと対応状況>

* 対応状況は矢印⇒です。

- 大地震が来る可能性が高く、今の場所での町役場建替えは良くないと思う。大きな金額を出して立て直すなら安全性があるところに建てて欲しいと考えている。
⇒ 耐震補強により庁舎の寿命を延ばし、その間に津波の心配がない場所への移設を検討したいと考えていましたが、議会の反対で断念しています。議会の決議に従い、現地で新庁舎の建設を進めていくことについてご理解をお願いします。
- 新庁舎建て替えの業者募集時に木造や鉄筋コンクリート造などの幅広い提案を受け入れているとのことだが、のちのメンテナンス費用も考えて町長はどのような建物がいいと考えているか。
⇒ 建てる金額だけではなくて、その後の維持費も考えて総合的な費用が適切なものを評価しようと考えています。
- 小中学校の体育館のエアコンについてどう考えているのか。
⇒ 小中学校体育館へのエアコンの設置は重要な課題と考えています。体育館に後から冷房設備を設置すると割高になりますが、先行して工事を行っている茅ヶ崎市に視察に行き、比較的安く工事するノウハウを確認しています。来年度予算に関連経費を計上する方向で調整中です。
- 新庁舎のサーバーについて、庁内にサーバーを置くのではなくてデータセンターに移設する考えはないのか
⇒ データセンターにサーバーを置いておくと、電気代や場所代がかなりかかります。神奈川県でもデータセンターに移設した例がありますがその時には約55億円かかりました。庁内に設置することでその費用が浮くことになるため、サーバーは庁舎内に置くことを予定しています。
- データのバックアップについてどのような対応をしているのか。
⇒ テープにバックアップを取り、保管しています。
- 稲荷松公園のトイレの前コンクリート舗装をしてほしい。
⇒ 担当課が確認し、舗装を行いました。
- 人口減少の予測を見ても近年中に3万人を割ってしまう、人口減少によって税収入が

減るが、それに対してどのような対策を行っていくのか。

⇒ 人口が減ると確かに税収が減る可能性はありますが、大磯町は地方交付税をもらっており、人口が減ることによって税収が減れば、その分地方交付税が増える仕組みになっています。人口の減少は、財政面よりも地域のコミュニティがなくなってしまうことがより問題だと考えています。

○ 山道の管轄はどこになるのか。

⇒ 町道となっていない場合にはその土地の所有者が管理しています。

○ 城山公園にむかうトンネルの両サイドに鹿の出没注意看板がある。鹿対策は何か行っているか。

⇒ 鹿についてもイノシシと同じような対策を行っていますが、地域の皆様のお力添えも大切です。令和8年度は町の支援策を充実する方向で考えています。

○ 足が悪く、本屋に行くためにバスを利用しているが交通費がかかり大変である。何か対策はないか。

⇒ スーパーの関係者と交渉し、スーパーの品物をトラックに乗せて販売する移動販売をしていただけるよう調整中です。また、交通不便の地区はタクシー会社と協力して、タクシー券の補助を出せるように検討中です。

以上